

JF 日本語教育スタンダード

Part 3 6つのレベルと Can-do を理解する

理解確認クイズ

◆JF 日本語教育スタンダードのレベルと Can-do について、下の文の内容が正しければ○、正しくなければ×を()に書いてください。

Q1 JF スタンダードのレベルは、日本語でどんなことがどれぐらいできるかということを基準にして設定されている。()

Q2 JF スタンダードの C1、C2 レベルは、今までの「初級」ぐらいである。()

Q3 JF スタンダードには、課題遂行能力と異文化理解能力の Can-do がある。()

Q4 CEFR の Can-do は 特定の言語を対象にしたものではない。()

Q5 JFCan-do は、CEFR と同じレベルとカテゴリーで作られている。()

Q6 Can-do は文法や語彙の力を育てる授業の目標設定に活用しやすい。()

Q7 Can-do を目標にした授業の評価には、評価ルーブリックが必要である。()

JF 日本語教育スタンダード

Part 3 6つのレベルと Can-do を理解する

理解確認クイズの答え

Q1 ○

Q2 × 今までの「初級」に相当するレベルは A1、A2 です。

Q3 × 異文化理解能力の Can-do はありません。

Q4 ○

Q5 ○

Q6 × Can-do は文法や語彙の能力というよりも、課題遂行能力（日本語を使ってコミュニケーションをする力）を育てる授業の目標設定に活用しやすいです。その中で文法や語彙の能力も育てます。

Q7 ○